

『家族川柳』 応募用紙〈小学生用〉

◇心に思いつくままの言葉を5・7・5の17音で句を作りましょう。字余りは構いません。

※親子一組で次の①②どちらかの内容で初句、返句を作ってください。

①初句(子)→返句(保護者) ②初句(保護者)→返句(子)

◇初句・返句の作者に○をつけてください。

◇令和7年9月2日（火）までに担任の先生に提出してください。

だい
お題

1.あいさつ 2.家族^{かぞく} 3.食事^{しょくじ} 4.お手伝い^{てつだい} 5.羽咋市^{はくいし} 6.その他^た()

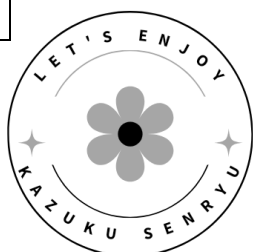
↑ えら だい つ
選んだお題に○を付けてください。

五	七	五	返句 作者に○…子・父・母・祖父・祖母 その他（ ） 名前 ふりがな	五	七	五	初句 作者に○…子・父・母・祖父・祖母 その他（ ） 名前 ふりがな	応募者 小学校 年 組 名前 ふりがな
								女・男



こちらのQRコードを読み込むことにより、
羽咋市電子申請サービス(インターネット)での応募も可能です。





こちらのQRコードを読み込むことにより、
羽咋市電子申請サービス(インターネット)での応募も可能です。

羽咋市『家族川柳』募集要領

羽咋市では、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し家族で作った二つの句（初句・返句）を一組とする川柳を募集します。お題を選択し、それに基づいた自由な発想で句を作ります。子どもたちを取り巻く全てのことを対象に、日常使っている言葉で素直に表現することで、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したり家族のふれあいを深める目的で実施します。

◆対象

- 小学生の部：小学3～6年生とその保護者など
- 中学生の部：中学生とその保護者など
- 高校生の部：市内在住・在学の高校生とその保護者など

◆募集内容

- 「伝えたい思い」を5・7・5の17音の川柳で表現します。
- 親子・家族間で作った二つの句（「子の句」「初句」とそれに返事を返す「親の句」「返句」）を一組とします。
- 令和7年度のお題 ①あいさつ ②家族 ③食事 ④お手伝い ⑤羽咋市 ⑥その他 とし、お題に基づいた自由な発想で句を作ります。

◆応募方法

- ①裏面の応募用紙に必要事項を記入し、各学校に提出します。
 - ②応募用紙の二次元コード（QRコード）を読み込むことにより、羽咋市電子申請サービス（インターネット）での応募も可能とします。
 - ③羽咋市ホームページ「家族川柳募集」サイト内の羽咋市電子申請サービスのURLから応募も可能とします。
- ※①、②、③のいずれかの方法とします。
※子ども一人につき一作品に限ります。

◆募集期間

令和7年7月19日（土）～8月31日（日）

◆その他

作品の著作権は羽咋市に帰属します。
入選作品は、文化祭などで掲示すると共に、入選作品を広報はくいに掲載する予定です。



◆作品内容

- ①「子どもからの句」→「大人からの返句」
・日常生活の中での両親や家族、大人社会への思い、感謝、願いなどの「初句」に対し、大人から子どもへのメッセージを「返句」とする。
- ②「大人からの句」→「子どもからの返句」※①の逆パターン。
・大人から子どもへのメッセージの「初句」に対し、子どもからの「返句」。

令和6年度の入選作品より

ありがとう あなたのえがお エネルギー 母

ギョツとしてよ ままがわたしの エネルギー 小学3年女

羽咋市の 山や海は きれいだね 小学6年男

大自然 みんなの財産 守りましょう 父

ありがとう 仕事と家事の ニ刀流 小学4年女

かついい？ どちらも全力 投球だ 母

今年で最後 ばあちゃん弁当 美味でした 高校3年女

朝早く 作るかいがありました 祖母

手作りの ごはんでいつも パワー出る 中学1年女

守りたい 体と心とその笑顔 母

反抗期 いつもは言えない ありがとう 中学3年女

ありがとう その気持ちが 親孝行 母

- ◆主催 羽咋市教育委員会・羽咋市家庭教育推進協議会
- ◆共催 羽咋市PTA連合会

◆お問い合わせ◆

羽咋市教育委員会生涯学習課（羽咋市役所4階）
羽咋市旭町ア200番地 Tel 22-93331 Fax 22-93332